富山市科学博物館
TOYAMA SCIENCE MUSEUM

富山県庄川で捕獲されたワニガメ

著者	南部 久男
雑誌名	富山市科学文化センター研究報告
号	24
ページ	89-90
発行年	2001-03-25
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=753

富山市科学文化センター研究報告第24号，pp. 89-90；(2001)

短　報

富山県庄川で捕獲されたワニガメ*

南部　久男
富山市科学文化センター
〒939-8084　富山市西中野 1-8-31

A record of *Macroclemys temminckii* from Sho-river, Toyama Prefecture.

Hisao Nambu
Toyama Science Museum
1-8-31, Nishinakano-machi, Toyama-shi,
939-8084 JAPAN

北アメリカ原産のカミツキガメ科に属するワニガメ及びカミツキガメは，近年全国で発見されているが，今回，富山県の庄川でワニガメが発見されたので報告する。

ワニガメ（カミツキガメ科）
Chelydridae
Macroclemys temminckii（Harlan, 1835）

データ

採集日　2000年７月16日
産　地　富山県高岡市三女子庄川左岸
計測値　甲長24cm（棘を含むと25cm），体重4.42kg
採集者　山田　康幸氏

ワニガメは甲長80cm，体重113kgに達し，成熟体長は，メスで34cm，オスで38cmで（Ernstn et al., 1994），今回の個体の甲長は24cmであり，未成熟個体と思われる（図１）。

ワニガメの分布域はアメリカ合衆国南部原産で（Ernstn et al., 1994），近年，同じ科のカミツキガメとともに，日本各地でペットがすてられ，野外で発見されている（表１）。今回の個体は飼育されていたものが捨てられ野生化したものと思われる。富山県では，国外産（北アメリカ）のカメ類の記録はミシシッピアカミミガメ，カミツキガメが報告されている（富山県両生・爬虫類研究会，1987；稲村，1991）。富山県においては，近年，野生化している外国産カメ類は増加しているものと思われるが，その詳細は不明である。

謝　辞

標本を採集し寄贈していただいた山田康幸氏，採集に協力していただいた藤本勝行氏，佐藤智之氏，荒木克昌氏に厚くお礼申し上げます。関慎太郎氏には文献をご教示いただき，稲村修氏には，富山県の外来カメ類の生息状況にご教示いただいた。深くお礼申しあげます。

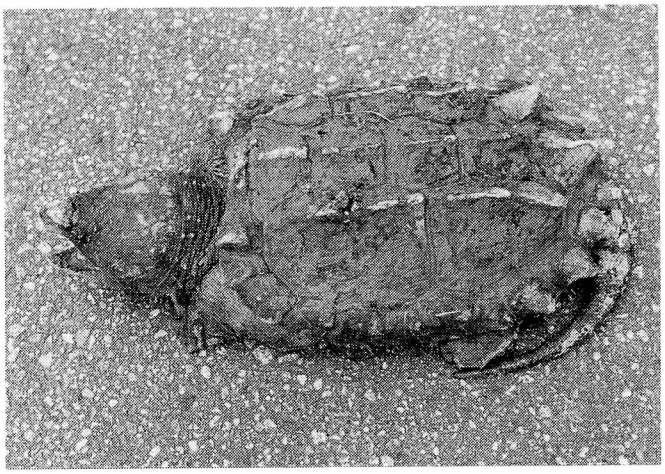


図１　庄川で発見されたワニガメ

表１　ワニガメ，カミツキガメが野外で確認されている都道府県〈小林（1999），竹中（1999），樋上・井手（1999），栃本（1999），水野（1999）により作成。〉

種	都道府県
ワニガメ	宮城県 茨城県，千葉県，東京都，埼玉県，神奈川県 愛知県，三重県 京都府，兵庫県 岡山県，広島県 福岡県，宮崎県
カミツキガメ	茨城県，千葉県，東京都，埼玉県，神奈川県 愛知県，三重県 京都府，奈良県 広島県，山口県 香川県 福岡県

＊富山市科学文化センター研究業績第256号

文　献

Ernst, C.H., J.E.Lovich and R.B.Barbour, 1994. Turtles of the United States and Canada. Smithsonian Institusion Press.

富山県両生・爬虫類研究会，1987. 富山県の両生類・爬虫類. 富山県. pp.66.

稲村修，1991. 富山県における外国原産の両生類・爬虫類・魚類について.魚津水族館年報（1）：32-42.

小林頼太，1999. 日本に移入されたカミツキガメ，ワニガメの現状と千葉県印旛沼水系のカミツキガメ集団について. かめだより（2）：2-3.

竹中利明，1999. 大磯丘陵（神奈川県）におけるワニガメおよびカミツキガメの生息状況について. かめだより（2）：4.

桶上正美，中島みどり. 深泥池で捕獲されたワニガメ. かめだより（2）：5.

井上龍一，井手泉，1999. 猿沢池のカメ帰化種（2）：6.

栃本武良，1999. 捨てられるワニガメとカミツキガメ，かめだより（2）：7-8.

水野展敏，1999. 名古屋市東山動物園爬虫類保護収容状況について. かめだより（2）：9.